

日医発第 1904 号(情シ)(技術)
令和 7 年 2 月 12 日

都道府県医師会 担当理事 殿
郡市区等医師会 担当理事 殿

公益社団法人 日本医師会
常任理事 長島 公之
常任理事 宮川 政昭
(公印省略)

電子処方箋の導入に向けた課題等に関するフォローアップについて
(協力依頼)

平素より本会会務の運営に特段のご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 5 年 1 月より運用開始されました電子処方箋について、電子処方箋の導入に向けた課題抽出等のために、下記のとおりアンケートを実施する旨の周知依頼が厚生労働省より本会宛にまいりました。

■回答方法

令和 7 年 2 月 10 日に医療機関等向け総合ポータルサイトより医療機関に対して配信されるメールに記載の URL 又は下記の URL より回答。

アンケートフォーム：<https://forms.gle/Hfyn285cti6gQfHv5>

■回答期間

令和 7 年 2 月 10 日（月）から 2 月 19 日（水）まで

■その他

アンケートについては、各施設のシステムの管理者・責任者の方にお答えいただきたいとのことです。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくと共に、貴会管下の郡市区等医師会ならびに会員への周知方につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

以上

【別添資料】

- ・【事務連絡】電子処方箋の導入に向けた課題等に関するフォローアップについて（協力依頼）
- ・フォローアップ項目（医療機関向けフォーム）アンケート内容

事務連絡
令和7年2月7日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省医薬局総務課

電子処方箋の導入に向けた課題等に関するフォローアップについて（協力依頼）

日頃より、厚生労働行政に対する御理解・御協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、電子処方箋の導入に向けた課題抽出等のために、下記のとおりアンケートを実施いたします。

つきましては、貴会会員の医療機関に対して、本件の周知及び協力依頼をしていただきますようお願いいたします。

記

1、回答方法

令和7年2月10日に医療機関等向け総合ポータルサイトより医療機関に対して配信されるメールに記載の URL 又は下記の URL より回答願います。

アンケートフォーム：<https://forms.gle/Hfyn285cti6gQfHv5>

2、回答期間

令和7年2月10日（月）から2月19日（水）まで

3、その他

- アンケートについては、各施設のシステムの管理者・責任者の方にお答えいただきますようお願い致します。

以上

【医療機関向け】電子処方箋の導入に向けた課題等に関するアンケート

URL: <https://forms.gle/Hfyn285cti6gQfHv5>

<1 ページ目>

(1)

【医療機関向け】電子処方箋のフォローアップに関するアンケート

日頃より電子処方箋へご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今後の電子処方箋管理サービスの運営・周知広報等のために、医療機関の皆さまにアンケートにご協力いただけますと幸いです。(所要時間：約10分、回答期限：2月19日(水))

* 必須の質問です

(1) あなたの薬局がある都道府県を選択してください。*

選択

※47 都道府県を選択肢としております。

(2)

(2) 開設主体を選択してください。*

① 個人

② 医療法人

③ 社会保険関係団体

④ 公的医療機関

⑤ 国

その他: _____

(3)

(3) 医療機関種別を選択してください。*

選択

医科

歯科

医科・歯科いずれも有している

複数選択可)*

(4)

(4) 診療科を選択してください。(複数選択可) *

- ① 内科
- ② 小児科
- ③ 皮膚科
- ④ 精神科
- ⑤ 外科
- ⑥ 整形外科
- ⑦ 産婦人科
- ⑧ 眼科
- ⑨ 耳鼻咽喉科
- ⑩ 泌尿器科
- ⑪ 脳神経外科
- ⑫ 放射線科
- ⑬ 麻酔科
- ⑭ 病理
- ⑮ 臨床検査
- ⑯ 救急科
- ⑰ 形成外科
- ⑱ リハビリテーション科
- ⑲ 総合診療
- ⑳ 歯科
- その他: _____

(5)

(5) 病床数を回答してください。*

() 床

回答を入力 _____

(6)

(6) 現在、以下のシステムのうち、導入しているシステムを選択ください。*

※※情報システムの設備として、施設内にシステムを保有・構築して管理・運用する方式をオンプレミス型、インターネットを通じて事業者がネット上で提供するサーバで管理・運用する方式をクラウド型という。(複数選択可)

- ① 電子カルテシステム (オンプレミス型)
- ② 電子カルテシステム (クラウド型)
- ③ オーダエントリーシステム (オンプレミス型)
- ④ オーダエントリーシステム (クラウド型)
- ⑤ レセプトコンピュータ (オンプレミス型)
- ⑥ レセプトコンピュータ (クラウド型)

(7)

(7) (6) で選択した導入しているシステムは次のどちらですか。^{*}
※レセプトコンピュータと、電子カルテシステム又はオーダエントリシステムが
1つのパッケージ・ソフトとなっている場合を一体型、それ以外を別体型とし
て、回答してください。

- ① 一体型
- ② 別体型
- ③ いずれでもない（1つのシステムしかいれていないため）

(8)

(8) 電子処方箋について、一部の医療機関や薬局においてシステムが設定され^{*}
た際の不備により、電子処方箋を受ける薬局側のシステムで、医師の処方と異なる
医薬品名が表示される事例などが報告されたことを踏まえ、昨年12月、医療機
関からの電子処方箋の発行を一時的に停止し、医療機関やシステムベンダー等宛
てに、採用している電子処方箋システムの一斉点検を周知したところ（現在は再
開中）ですが、本事案をどのように知りましたか。初めて認知したときの媒体を
お選びください。（複数選択可）

※電子処方箋の一斉点検：https://iryohokeniyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&sysparm_article=KB0011894

- ① 医療機関等向け総合ポータルサイトからのメール
- ② 関係団体からの連絡・周知
- ③ 厚生労働省のHP
- ④ 報道
- ⑤ 厚生労働省からの電話連絡
- ⑥ システム事業者からの連絡
- ⑦ 周知について知らない
- その他: _____

(9)

(9) 厚生労働省ではシステムのクラウド化の方針を提示していますが、今後、^{*}
電子カルテシステム未導入の施設においては電子カルテシステムの導入のタイミ
ング、電子カルテ導入済みの施設においては電子カルテシステムの更改のタイミ
ングで、クラウド型電子カルテを採用する意向はありますか。

- ① 採用する意向である
- ② 採用しない意向である
- ③ すでに採用済みである
- ④ 未定
- ⑤ その他: _____

⇒①を選択した場合、(10)へ

⇒①以外を選択した場合、(11)へ

(10)

(10) (9) で①を選択した、「クラウド型電子カルテを採用する意向である」^{*}と回答した医療機関にお聞きします。いつ頃にクラウド型電子カルテを採用することを考えていますか。

- ① 令和7年(2025年)3月まで
- ② 令和8年(2026年)3月まで
- ③ 令和9年(2027年)3月まで
- ④ 令和9年(2027年)4月以降
- ⑤ 未定

(11)

(11) 現在、利用している、電子カルテシステム、オーダエントリーシステム、^{*}レセプトコンピュータ、電子処方箋システム等のシステムの管理(メンテナンスや設定等)を主にされている方を選択ください。(複数選択可)

- ① 医療機関の院長
- ② 医療機関の院長以外の医療従事者
- ③ 医療機関の事務スタッフ
- ④ 医療機関の情報システム専門スタッフ
- ⑤ システムベンダーに委託
- ⑥ 特に管理していない
- その他: _____

(12)

(12) 現在、電子処方箋システムを導入していますか。^{*}

- ① 導入している
- ② 導入していない

<2 ページ目>

(12) で「①電子処方箋システムを導入している」を選択した場合
(13)

(13) (12) で①を選択した、「電子処方箋システムを導入している」医療機関にお聞きします。電子処方箋に係る機能をどのシステムに導入していますか。

- ① 電子カルテシステム (オンプレミス型)
- ② 電子カルテシステム (クラウド型)
- ③ オーダエントリーシステム (オンプレミス型)
- ④ オーダエントリーシステム (クラウド型)
- ⑤ レセプトコンピュータ (オンプレミス型)
- ⑥ レセプトコンピュータ (クラウド型)
- その他: _____

(14)

(14) どのタイミングで電子処方箋を導入しましたか。*

- ① 電子カルテシステムの導入と併せて導入
- ② 電子カルテシステムの買い替えと併せて導入
- ③ オーダエントリーシステムの導入と合わせて導入
- ④ オーダエントリーシステムの買い替えと併せて導入
- ⑤ レセプトコンピュータの導入と併せて導入
- ⑥ レセプトコンピュータの買い替えと併せて導入
- ⑦ 他のシステムの導入・買い替えのタイミングに関係なく、既設の電子カルテシステム、オーダエントリーシステム又はレセプトコンピュータに導入
- その他: _____

(15)

(15) 電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるメリットは何を*感じていますか。（複数選択可）

- ① 直近の処方情報、調剤情報の確認や重複投薬・併用禁忌のチェックができ、医療安全・医療の質向上に繋がる
- ② ペーパーレス化が促進する
- ③ 業務の効率化につながる
- ④ 患者の利便性が向上する
- ⑤ 調剤をした薬局からの調剤結果やコメントを確認ことができ、情報連携の質の向上につながる
- ⑥ オンライン診療の際に、調剤を行った薬局への処方箋原本送付の手間がなくなる
- ⑦ 医療DX推進体制整備加算が算定できる
- ⑧ まだ運用を開始していないため分からない
- ⑨ 特になし
- その他: _____

(16)

(16) 電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるデメリットは何*を感じていますか。（複数選択可）

- ① 電子カルテ等他のシステムのレスポンスが悪くなる
- ② ランニングコストがかかる
- ③ 電子と紙が共存することにより業務が煩雑化する
- ④ システムのメンテナンスや不具合等のトラブルシューティングの業務負担が増えた
- ⑤ 患者さんへの説明に時間がかかる
- ⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない
- ⑦ 周辺の全ての薬局が導入していないため、電子処方箋対応薬局への案内が必要である
- ⑧ まだ運用を開始していないため分からない
- ⑨ 特になし
- その他: _____

(17)

(17) 令和7年1月23日より、現在の電子処方箋システム（院外処方機能）へ*の追加機能として、院内処方機能のプレ運用を開始しました。今後の本格運用に際し、導入意向について伺います。

- ① 院内処方機能について導入する予定
- ② 院外処方機能について導入する予定はない
- ③ 決めていない
- その他: _____

(18)

(18) 電子処方箋でシステム設定の一斉点検について、現在の点検状況について伺います。

※電子処方箋の一斉点検：https://ryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&sysparm_article=KB0011894

- ① 既に点検が完了し、厚生労働省に報告済（厚生労働省HPの点検対応済みリストに掲載済）
- ② 点検は完了したが、ダミーコードを使用しない運用等ができないため、厚生労働省には未報告（厚生労働省HPの点検対応済みリストに掲載済）
- ③ 現在点検実施中
- ④ 点検を実施していない
- その他: _____

⇒①、②、③、その他を選択した場合、送信。

⇒④を選択した場合、(19)へ

< 3 ページ目 >

(19)

(19) (18)で④「点検を実施していない」と回答した医療機関にお聞きします。点検を実施していない理由は何ですか。

- ① ベンダへ確認しているが、回答がないため
- ② ICTに詳しいスタッフがいない、又は不足しており、対応が困難なため
- ③ 電子処方箋システムは導入したが、運用開始予定が未定のため
- ④ 点検を行う時間的余裕がないため
- ⑤ 何を点検すればよいかそもそもわからないため
- その他: _____

⇒送信

<2 ページ目>

(12) で「②電子処方箋システムを導入していない」を選択した場合
(13)

(13) (12)で②を選択した、「電子処方箋システムを導入していない」医療機関にお聞きします。電子処方箋システムを導入していない理由は何ですか。
(複数選択可)

- ① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため
- ② システム導入・改修費用が高額であるため
- ③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため
- ④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため
- ⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため
- ⑥ ICTに詳しいスタッフがいない、又は不足しており、対応が困難なため
- ⑦ 電子カルテを導入していないため
- ⑧ 電子カルテの更新時期と合わせて導入する予定のため
- ⑨ 院内処方を行っているため
- ⑩ 導入する経済的メリットを感じないため
- ⑪ 導入する臨床上のメリットを感じないため (直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック)
- ⑫ 導入する業務効率化のメリットを感じないため
- ⑬ その他のメリットを感じないため
- ⑭ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため
- ⑮ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため
- ⑯ 電子カルテとレセコンが別体型のため (電子処方箋に関するデータ連携ができていないため)
- ⑰ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため (電子処方箋に関するデータ連携ができていないため)
- その他: _____

(14)

(14) (13) で選択した電子処方箋システムを導入していない理由のうち、* 主たる理由は何ですか。

- ① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため
- ② システム導入・改修費用が高額であるため
- ③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため
- ④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため
- ⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため
- ⑥ ICTに詳しいスタッフがない、又は不足しており、対応が困難なため
- ⑦ 電子カルテを導入していないため
- ⑧ 電子カルテの更新時期と合わせて導入する予定のため
- ⑨ 院内処方を行っているため
- ⑩ 導入する経済的メリットを感じないため
- ⑪ 導入する臨床上のメリットを感じないため (直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック)
- ⑫ 導入する業務効率化のメリットを感じないため
- ⑬ その他のメリットを感じないため
- ⑭ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため
- ⑮ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため
- ⑯ 電子カルテとレセコンが別体型のため (電子処方箋に関するデータ連携ができていないため)
- ⑰ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため (電子処方箋に関するデータ連携ができていないため)
- ⑱ その他: _____

(15)

(15) 現時点で、いつ頃に電子処方箋システムを導入することを考えています* か。

- ① 令和7年(2025年)3月まで
- ② 令和8年(2026年)3月まで
- ③ 令和9年(2027年)3月まで
- ④ 令和9年(2027年)4月以降
- ⑤ 現時点で導入予定はない
- ⑥ その他: _____

(16)

(16) 令和7年1月23日より、現在の電子処方箋システム（院外処方機能）へ*の追加機能として、院内処方機能のプレ運用が開始しました。今後の本格運用に際し、利用意向について伺います。

- ① 院内処方機能があるなら、電子処方箋を導入する
- ② 院外処方機能無しに、院内処方機能単独での導入が可能であれば導入する
- ③ 院内処方機能の有無に限らず、電子処方箋を導入しない
- ④ 決めていない
- その他: _____

(17)

(17) 一部の医療機関や薬局においてシステムが設定された際の不備により、*電子処方箋を受ける薬局側のシステムで、医師の処方と異なる医薬品名が表示される事例などが報告されたことを踏まえ、昨年12月、医療機関からの電子処方箋の発行を一時的に停止し、医療機関やシステムベンダー等宛てに、採用している電子処方箋システムの一点検を周知したところ（現在は再開中）ですが、本事業により、あなたの医療機関で電子処方箋の導入方針に影響がありましたか。

※電子処方箋の一点検：https://iryohokenjyoho.service-now.com/csm?id=kb_article_view&sysparm_article=KB0011894

- ① 導入する方針に影響はなかった
- ② 導入する方針であったが、導入を見送ることにした
- ③ 導入を検討していたが、導入を見送ることにした
- ④ 導入予定はそもそもなかった
- その他: _____

⇒送信